

令和元年度男女共同参画に関する世論調査に係るご意見への  
対応について

いただいた意見数・・・19（うち、意見により修正 13）

| 委員名      | 設問番号 | 委員意見                               | 対応案   |
|----------|------|------------------------------------|---|
| 桐木<br>会長 |      | 男女共同参画の視点での防災対応等についても設問事項に追加してはどうか | 意見により 14 の後に設問を追加<br>15 自治会、町内会など地域の防災活動における男女の活動について、あなたはどのようにお考えですか。次の中から二つまで選んで番号を○で囲んでください。<br>1 男性の参加が少ない<br>2 女性の参加が少ない<br>3 男性の意見が反映される場が少ない<br>4 女性の意見が反映される場が少ない<br>5 男女の仕事の分担が偏っている<br>6 現状で特に問題はない<br>7 その他 ※以降番号ずれ    |
| 竹本<br>委員 | 1    | 用語、法律、施設名が混在しているので、まとめる            | 意見のとおり修正<br>選択肢を以下のとおりとする<br>ア 男女共同参画社会<br>イ 女性活躍推進法<br>ウ 愛媛県男女共同参画推進条例<br>エ 愛媛県男女共同参画推進委員制度・苦情処理機関<br>オ 愛媛県男女共同参画センター<br>カ 配偶者暴力相談支援センター<br>キ えひめ性暴力被害者支援センター<br>ク ワーク・ライフ・バランス<br>(仕事と生活の調和)<br>ケ トメスティック・バイオレンス(DV)<br>コ デートDV |
| 竹本<br>委員 | 1    | 選択肢「男女共同参画社会」を「男女共同参画社会基本法」に代える    | 修正しない<br>※平成 26 年度に「男女共同参画社会基本法」を削除した経緯もあり、男女共同参画社会のままとする   |

| 委員名  | 設問番号 | 委員意見   | 対応案  |
|------|------|--|--|
| 竹本委員 | 3    | 選択肢3の中の「酒に酔ってなぐる」を削除   | 意見のとおり修正   |
| 竹本委員 | 3    | 選択肢7を以下のとおり修正する<br>(修正前)「婦人」、「未亡人」といった女性にだけ用いられる言葉が存在する<br>(修正後)「女子アナ」「女優」など女性だから使われる表現が存在する | 選択肢7を以下に修正する。<br>・「女子アナ」「女医」といった女性にだけ用いられる表現が存在する<br>※「女優」は「女医」に変更 |
| 竹本委員 | 3    | 選択肢8を以下のとおり修正する<br>(修正前)ミス・コンテストなど外見のみで評価される<br>(修正後)ミス・コンテストなど外見や若さのみで評価される                 | 意見のとおり修正   |
| 竹本委員 | 5    | 選択肢に「社会的暴力や子どもを利用した暴力」を入れる   | 追加しない<br>※内閣府の調査項目と一致させるため   |
| 竹本委員 | 5    | 選択肢「経済的圧迫」の例示に「生活費を渡さない」を入れる   | 意見のとおり修正   |
| 佐川委員 | 6    | 相談した結果、満足したかどうかの設問を設定する  | 追加しない  |
| 大程委員 | 8    | 選択肢8と9を統合する<br>8 労働時間の短縮や在宅勤務の普及など男女ともに働き方の見直しを進める<br>9 子育てや介護中であっても仕事が続けられるよう支援する           | 統合しない<br>※内閣府の調査項目と一致させるため   |
| 喜田委員 | 8    | 選択肢9と10を統合する<br>9 子育てや介護中であっても仕事が続けられるよう支援する<br>10 子育てや介護中などでいったん仕事を辞めた人の再就職を支援する            | 統合しない<br>※内閣府の調査項目と一致させるため   |
| 喜田委員 | 8    | 選択肢に「各種団体の女性リーダーを育成する」(平成26年度)を入れる<br>※企業だけでなく一般的な設問に  | 意見のとおり修正する<br>選択肢の追加<br>4 地域の組織や団体の女性リーダーの育成を支援する                  |

| 委員名          | 設問番号    | 委員意見   | 対応案   |
|--------------|---------|--|---|
| 大程委員         | 8<br>22 | 3つまで選択するような設問となっているが、該当するもの全てを選択するような設問にする   | 修正しない<br>※制限選択肢のほうが優先順位が明確になるため   |
| 壽副会長<br>竹本委員 | 13      | 設問「政治・経済・地域・ <u>経済</u> 」は「政治・経済・地域・ <u>家庭</u> 」の誤りではないか。   | 意見のとおり修正する  |
| 竹本委員         | 13      | 選択肢1・2を3の後にする<br>(修正前)<br>1 現時点では、必要な知識や経験などを持つ女性が少ないこと<br>2 女性自身がリーダーになることを希望しないこと<br>3 上司・同僚・部下となる男性や顧客が女性リーダーを希望しないこと | 意見のとおり修正する<br>(修正後)<br>1 上司・同僚・部下となる男性や顧客が女性リーダーを希望しないこと<br>2 現時点では、必要な知識や経験などを持つ女性が少ないこと<br>3 女性自身がリーダーになることを希望しないこと |
| 竹本委員         | 15      | 選択肢に「介護」の項目を入れる  | 意見のとおり修正する<br>選択肢を追加<br>ク 介護をする   |
| 壽副会長         | 23      | 「仕事」「家庭生活」「地域・個人の生活」の優先順位の並列事項を明確にする   | 意見のとおり修正する<br>選択肢を変更<br>6 「家庭生活」と「地域・個人の生活」<br><u>をともに優先したい</u><br>(以降、番号ずれ)  |
| 桐木会長         | 属性<br>1 | 属性 問1<br>選択肢を追記する<br>(修正後) 3 その他   | 意見のとおり修正する  |
| 大程委員         | 属性<br>2 | 属性 問2<br>選択肢を以下のとおり変更する<br>(修正前) 7 70歳以上<br>(修正後) 7 70～79歳<br>8 80歳以上  | 意見のとおり修正する  |